

社会学部 学術講演会

ブランドスケープ

日本ブランドのグローバル化と
批判的ブランド研究

講演者：大山真司氏

「クールジャパン」に注目が集まる中、日本ブランドのグローバル化そのものにも強い関心が寄せられています。そうした報道の多くは、日本ブランドの浸透には、ポピュラー文化の海外での支援を含めた官民挙げてのオールジャパンの取り組みが必要だと声高に主張します。しかし、果たしてブランディングとはそのような護送船団方式で「達成」しうる類いのものでしょうか。この講演では、批判的ブランド理論を紹介することで、日本ブランドのグローバル化という現象をもう少し複雑に捉える視点を提唱します。

日時：2015年6月30日（火）5限（16時20分～17時50分）

場所：第3学舎 A201教室

参加申込：不要（当日直接会場へ）

入場料：無料



大山真司（おおやま しんじ）

ロンドン大学バークベック校講師。外資系広告会社、ネット企業を経てロンドン大学博士課程進学。博士(カルチュラル・スタディーズ)。専門は文化産業論、グローバリゼーション研究。